**次期観測研究計画（令和6～10年度）における研究課題（実施計画案）**

※ 一つの機関で複数の研究課題がある場合，本ページをコピーして記述ください。

（１）実施機関名：

（２）研究課題（または観測項目）名：

（３）研究課題の実施者：

当該研究課題の実施者の部署，氏名，役職等を記入してください。

（４）関連の深い項目：

資料1で提示した次期観測研究計画の骨子案の大・中・小項目の中から，該当する最も関連の深い項目を記入してください。

例：１（１）ア．史料の収集・分析とデータベース化

関連の深い項目が複数ある場合は，全て記入してください。判断に迷う場合や，該当する項目が無い場合には，その旨を記載してください。

（５）その他関連する項目：

（４）で示した項目以外に関連する項目があれば，その項目を記入してください。関連する項目が複数ある場合には，複数記入してください。

（６）当該研究課題の目的：

当該研究課題の次期観測研究計画における位置付けや当該研究課題が次期観測研究計画の5年間で目指すべき到達点を含め記入してください。

（７）具体的な研究内容：

次期観測研究計画における当該研究課題の具体的な実施内容が把握できるように記入してください。（年次計画があれば合わせて記入してください）

（８）予算規模（単位：千円）：

当該研究課題のおよその予算規模（1年毎及び５か年の総額と、内訳）を記入してください（内訳については、主な用途別の支出を想定していますが、細部まで決まっていない場合は細かい数値は必要なく、可能な範囲でかまいません）。

（９）令和4年度までの関連する研究成果（または観測実績）の概要（予定を含む）：

これまで実施してきた研究，もしくは令和4年度までに実施予定の研究の中に，提案する研究課題もしくはこれに関連するものがあれば，その成果及び予定を簡潔に記入してください。

ない場合は，「新規研究」と記入してください。

（10）他機関との共同研究の有無：

共同研究を予定している場合には相手方機関名，及び相手方参加者名（参加者が多数の場合は代表者名と参加者数）を記入してください。

共同研究を予定していない場合は「無」と記入してください。

（11）その他，備考，留意点など：

次期観測研究計画における当該研究課題のポイント，強調すべき点，検討すべき点など，あれば記入してください。

※ 以上の内容を，A4用紙で1～3枚程度で本様式に従い書式を変更せずにMS明朝10.5ポイントを使って簡潔にまとめてください。その際に青字の部分は削除してください。